

現役合格への 軌跡

共通テスト地理対策 懐かしの問題 第1回 雨温図

近年は、赤本に収録される年度が少なくなってきたおり、古き良き問題に触れる機会が失われつつあると感じています。そこで、何回原稿を寄稿するかは未定ですが、センター試験や共通テストのなつかしの問題を解説していこうと思います。今回は 1990 年度のセンター試験の問題を回顧してみましよう。地誌の内容とも重なる部分があるので、総合力を測る良質な問題かなと思います。ぜひ、解いてみてください。

【問題】

次の図3のA・B・Cは、六つの都市、シドニー・カブール・モスクワ・モントリオール・ロサンゼルス・ロンドンのうち、三つの都市の月平均気温と月降水量を示したものである。また、次の文章ア・イ・ウは、A・B・Cの都市の性格について述べたものである。これらを見て、次の表中の ・ ・ に該当する組み合わせを、次の①～⑨のうちから一つずつ選べ。[1990年 センター試験地理B 追試]

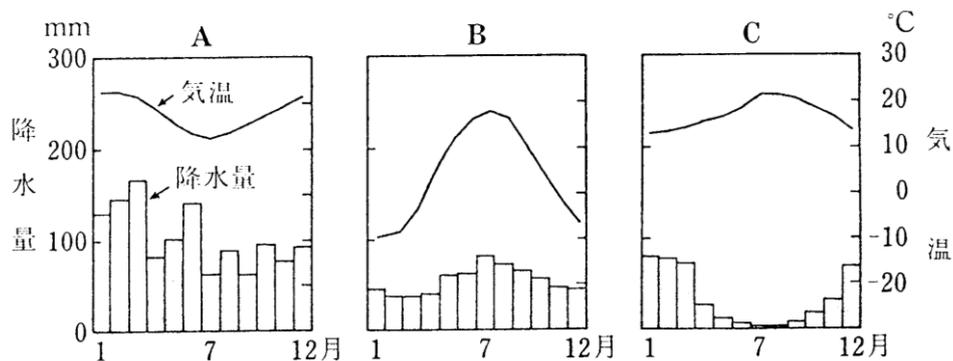


図 3

ア この都市は、この国の政治経済・学術文化の中心地で、人口は800万人を超える。

現地の言葉で「要塞」を意味する名の宮殿を中心に発達し、これを核に放射状の道路がのびる。この都市を流れる川は、冬には結氷する。

イ この都市は、広大な農牧業地帯を後背地とした貿易港であり、市域人口は300万人を超え、この国第一位の都市である。近年は、金融・観光都市としての機能を強めている。

ウ この都市は、20世紀に入って急成長し、市域人口は300万人を超えている。電気機械・石油精製・航空機などの産業が発達し、観光地としても有名である。晴天の多い気候は、映画産業を生む一因となった。

| 大陸上の位置 緯度 | 大陸西岸 | 内陸地域 | 大陸東岸 |
|--------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| 40°～60° | | <input type="text" value="9"/> | |
| 20°～40° | <input type="text" value="8"/> | | <input type="text" value="10"/> |

- ① Aとア ② Aとイ ③ Aとウ ④ Bとア
 ⑤ Bとイ ⑥ Bとウ ⑦ Cとア ⑧ Cとイ
 ⑨ Cとウ

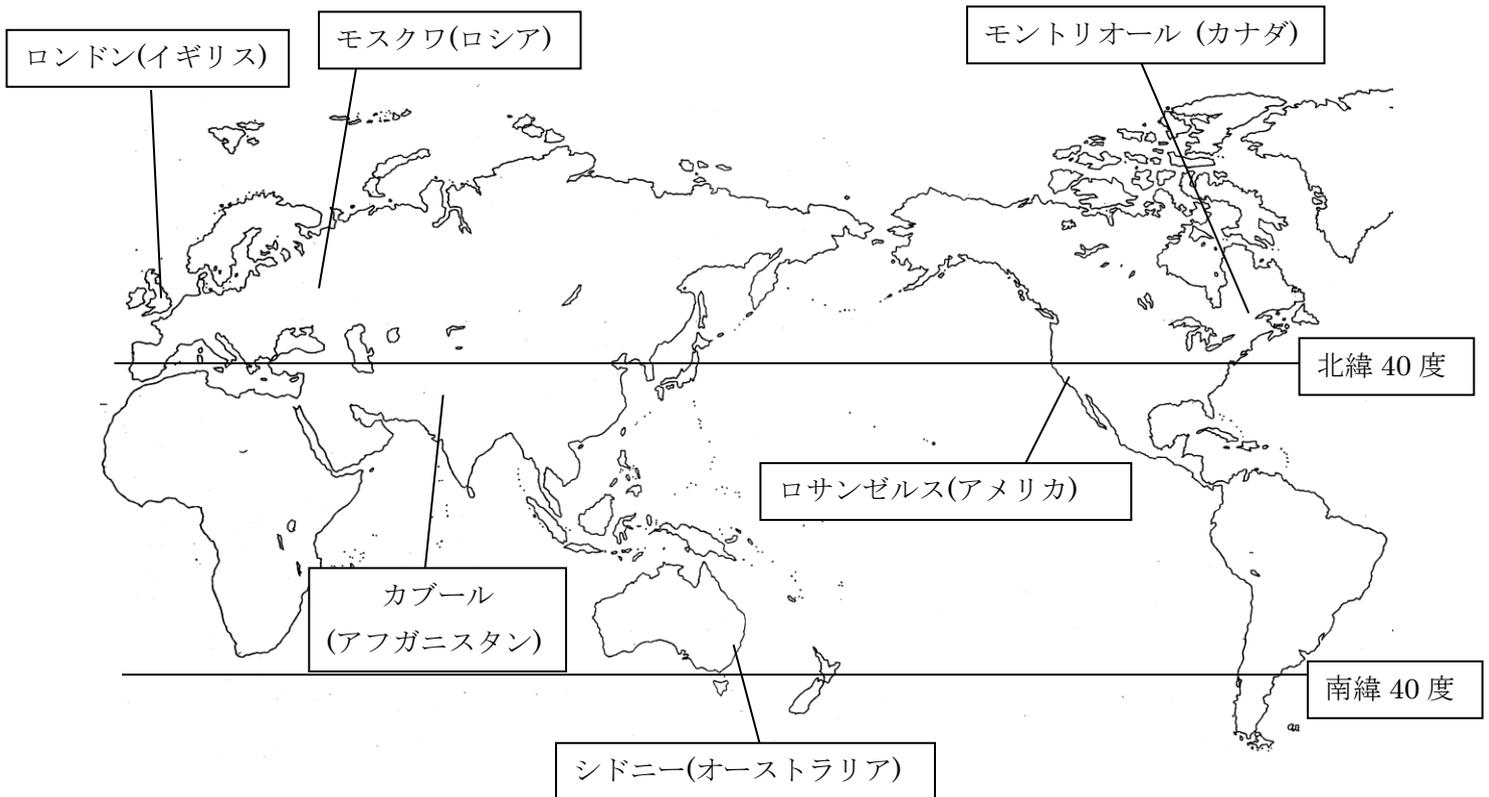
現役合格への 軌跡

【解答】

8 : 9 : 10 : 2

【解説】

センター試験時代の問題は簡単だったと思っている人は多いと思いますが、この問題はそこそこ解きごたえがありますよね。白地図で都市の位置を示していないのが硬派な感じがします。そして、カブールとはどこぞや！？と、そんな感覚だったのではないのでしょうか？ではまず、6つの都市の位置を白地図で確認しましょう。



カブールはアフガニスタンの都市でした。それ以外の都市は、白地図中での位置や国名は頭に入っていて欲しいです。

では、アの文章から考えましょう。付近を流れる河川が冬には凍結すると書かれてあるので、冬が相当寒冷でなければなりませんね。雨温図は冬に -10°C くらいまで下がっているBに該当します。白地図ではモスクワとモントリオールが高緯度に位置しているので、可能性が高そうです。人口について考えると、カナダの2023年の総人口は約4000万人です。35年前の段階で、モントリオールに800万人も住んでいたら、ありえないほどの人口集中っぷりになります。2021年においてもモントリオールの人口は約180万人程度です。ということで、やはりロシアの首都であるモスクワがアに該当します。「要塞」を意味する宮殿はクレムリンのことです。モスクワの緯度は北緯55度辺りであるので、9に当てはまるのは、Bとアの組合せである④になります。なお、「放射状の道路が

のびる」という文章から、「放射環状路」を読み取り、パリ・キャンベラ・モスクワが候補になるなどと思った人は非常に優秀だと思います。

次に、考えやすいウの文章にいけます。「晴天の多い気候は、映画産業を生む一因となった」から、アメリカのロサンゼルスハリウッドを想起するのは簡単でしょうか？今時中高生がハリウッド映画をどれだけ見ているかが分かりませんが、いい年をした大人であれば、すぐにピンときたと思います。ロサンゼルスはアメリカの西岸に位置していて、夏に乾燥する地中海性気候が見られることで有名です。ということで、気温の高い夏に降水量が減少しているCに該当します。ですので、に当てはまるのはCとウの組合せである⑨になります。ロサンゼルス付近では原油の産出量が多く、石油精製が盛んに行われていること、また、航空機製造業も盛んに行われていることから、イの都市をロサンゼルスに絞る考え方もありだと思います。

では、最後にイの文章にいきましょう。貿易港とあるので、海岸に面していると考えましょう。ロンドン、モントリオールも海岸に面していますが、緯度が40度以北であるため、候補からは外れます。ということで、20度から40度の間に位置する都市は、シドニーしかありえなくなります。白地図で40度の緯線を引いておいたので確認してみてください。シドニー西部にはマリーダーリング盆地などの農牧業地帯があり、小麦生産や牧羊・牧牛などが盛んに行われています。シドニーは南半球に位置するため、北半球とは逆に12月～1月にかけて気温が高くなっているAに該当します。に当てはまるのは、Aとイの組合せである②に該当します。なお、現在(2025年)ではシドニーの人口はメルボルンに次いで第2位となっています。